

# 瀬戸内市地方創生拠点整備事業

～海外、都市と瀬戸内市をヒト・モノ・カネが行き交う、まち・ひと・しごと循環型社会の実現～

## 背景・目的

- 持続可能なまちの創造には、地域資源や生活環境を活かしながら、活力ある地域経済の構築、魅力ある仕事・雇用創出及び増加が必要。
- 仕事・雇用環境の向上及び再構築により、若年層にとって魅力的かつ暮らしやすい生活基盤を整備するため、地域内外のまち・ひと・しごとが交流する地方創生拠点を官民協働で整備する。
- 本拠点を核とした地方創生事業を推進することで、地方創生の実質化及び本市特有の魅力ある暮らしの確立及び形成を目指す。

## 先導性

- 政策間連携：都市政策(道路整備)・地域振興政策(UIターン促進、産業活性化)
- 官民協働：役割分担による整備及び官民協働による地方創生事業の推進
- 地域間連携：岡山連携中枢都市圏域の活性化の推進
- 自立性：民間事業者による自立運営、歳入増による地方創生事業の継続

## 事業手法

- 旧牛窓診療所を民間事業者に貸付等して、当該事業者が自立的に運営する。
- 整備は官民の役割分担により実施する。
  - ・ 瀬戸内市：建物の耐震・長寿命化対策工事の実施、事業者公募業務
  - ・ 民間事業者：内装リノベーション、建築確認申請等

## スケジュール

29.03.29～29.06.30	耐震診断業務
29.06.16～30.03.31	活用支援業務
29.08.04～30.03.30	設計監理業務
29.08.26	サウンディング調査プレイベント「視察ツアー」
29.08.27	サウンディング調査プレイベント「特別トークイベント」
29.09.～	サウンディング調査実施(提案募集、公募要綱案策定)
29.11.30	設計業務完了
29.12.～30.03.30	耐震改修、防水工事
29.12.～30.03.30	公募要綱策定
30.04.以降	民間事業者公募、選定

## 概念図

